



一歩前へ

一歩前へ
まっしぐら
まっしぐら
まっしぐら

糸魚川市立下早川小学校 標高 92m 児童数 75 名 平成 30 年 1 月 25 日発行 第 993 号

URL <http://www.tukimizu.itoigawa.ed.jp/> または下早川小学校で検索

スキー学習 本格的に開始！



本格的な雪のシーズンを迎え、学校でもスキー授業が始まりました。スキーは、厳しい自然環境で行うことで、児童の心と身体を鍛えてくれるスポーツです。現在市内でクロスカントリースキーの授業を行っている小学校は、当校だけとなりました。これは下早川小ならではの、特色ある教育活動として続けていきたい学習です。スキーのよいところは、持久走と同様に、競技中はだれも助けてくれないところです。雪や用具と格闘しながら、己の力でゴールまで進まなければなりません。

今年度から「市民・早川スキー大会」に全校で参加し、その場をお借りして練習の成果を発表することにいたしました。スキークラブに所属している児童と希望する児童は第 1 部に出場、そして授業のみで練習をしてきた児童は第 2 部に出場します。用具については、現有する用具でほぼ間に合いました。補充の必要な用具は、早川スキークラブのご協力でそろえることができました。心より感謝いたします。

2 月 4 日（日）市民・早川スキー大会は 10：00 競技開始です！応援をお願いします。

書き初め会で練習の成果を発揮 1 月 10 日～11 日



12 月からの練習の成果を発揮すべく、全校児童が「書き初め会」に臨みました。どの児童もこれまでで最もよい字を書こうと、集中して取り組みました。

1・2 年生は硬筆、3～6 年生は毛筆で行いました。

た。作品展示は 1 月 17 日～2 月 2 日までです。廊下に展示しましたので、ご来校の際ご覧ください。

縄跳びへの意欲がすごいです！

スキーに勝るとも劣らない勢いでがんばっているのが、長縄跳びです。一人1回ずつの8の字跳びをして、3分間で何回跳んだかを競います。1月26日（金）5時間目（学習参観日です）縦割り大縄大会を行います。低学年が上手に跳べるように手助けするのは高学年児童の役割です。入るタイミングを見て背中を押したり、縄をゆっくり回したり、別の場所に連れて行って個人指導をしたりと、教師顔負けの指導を行っています。低学年児童もその熱意に応えようとがんばる姿が微笑ましいです。

2月8日（木）昼休みには学年記録会を行います。各学年が目標とした回数を跳ぼうとがんばります。



縦割り班で練習する児童



学級全員で練習する3年生

齊藤美規先生と始まった俳句づくり…今年で25年目となります

平成4年に齊藤美規先生の句碑「一步前へ出て雪山をまのあたり」が建立され、親子句集「一步前へ」が発刊されるようになりました。それから25年が経とうとしています。先生が句会の講師として当校



に来てくださることになったのもこの時期で、6年生の授業に出向くうれしさを「稲すすめ六年生に逢いにゆく」の句で表現してくださいました。美規先生が亡くなられた後も、その意思は門下生である森野 稔さん、磯野利秀さんに引き継がれ、現在も句会が続いています。先生のご自宅がある東海には写真のような句碑があるのをご存じでしょうか。「ふるさとをひかりながれて春の川」 誰にでも分かる平易な言葉で、一瞬にして、その様子がありありと伝わる句だと思われませんか。

1月の秀句…正月らしい作品ができあがりました。

かがみもち やかれてぷーと おこってる	1年 樋口莉歩さん
お年玉 お金をもらって 大金持ち	2年 青代 駿さん
書き初めで 思いをこめた 筆先に	3年 原 彪雅さん
見たいけど 見たことがない 初日の出	4年 加藤小春さん
お正月 郵便箱を チェックする	5年 岡崎楓夏さん
初もうで 家族の幸せ 手を合わせ	6年 畑野海光さん

（文責 伊野 昌子）

2月の主な行事予定

4日（日）市民早川スキー大会
5日（月）振替休業日
8日（木）大縄学年記録会
9日（金）移行学級
16日（金）信越学童スキー大会
21日（水）全校算数テスト
23日（金）全校スキー教室アルペン